

	演題等	講師等(敬称略)	年・月・日
1	見守り研究会 観音寺の歴史	観音寺住職 村田隆輝	17.10.20
2	見守り研究会 阿知神社の歴史	阿知神社宮司 石村陽子	17.11.18
3	意数部・意数小唄・意数音頭	当会名誉会長 原圭一郎	17.12.8
4	意数村の古様	当会顧問 山本太郎	18.1.26
5	元禄末期の意数 ある文人来遊の記録	当会顧問 小野敬也	18.2.14
6	意数村の真意	当会顧問 大森久雄	18.3.9
7	見守り研究会 宝蔵寺の歴史	住職 釈子恒定	18.4.3
8	藩審60余件 大原美術館を中心とした回顧録	洋画家 岡本繁	18.5.14
9	絵図で見る江戸時代の意数村	県立図書館 内池史樹	18.6.7
10	児童五流をめぐる謎問題	県総合文化センター 別府信吾	18.7.7
11	意数文化継承記念講演 回想録 意数の町並み	写真家 中村昭夫	18.9.26
12	意数八十八カ所産地について 概説 歴史と信仰・石造物から見た解説	観音寺住職 村田隆輝・意数地域文化財センター所長 藤本明	18.10.21
13	見守り研究会 観音寺の歴史	住職 嶋谷啓生 嶋谷真典	18.11.2
14	幕末の意数 代官所襲撃	県立図書館 徳江啓子	18.12.7
15	意数の新田町名	元高校教諭 田中正也	19.1.11
16	古様・新様の村方騒動 前半	当会顧問 大森久雄	19.2.8
17	林 字一について	歴史研究者 山下洋	19.3.8
18	見守り研究会 観音山麓の史跡めぐり	当会顧問 大森久雄	19.3.15
19	大原第三郎が意数に残した遺産	意数ケーブルテレビ 澤田正彦	19.4.13
20	古様・新様の村方騒動 後半	当会顧問 大森久雄	19.5.11
21	意数川沿いの建造物など	意数者古蹟顧問 関根忠彦	19.6.14
22	井上一族と玉泉寺	当会顧問 小野敬也	19.7.12
23	見守り研究会 森田酒造・有隣荘	森田酒造社長 森田昭一郎 大原美術館職員	19.10.1
24	大原美術館から見た孫三郎と堀一郎	元大原美術館副館長 原道彦	19.10.11
25	意数におけるキリスト教の歴史	意数教会牧師 宮崎謙徳	19.11.15
26	意数幕末騒動記念講 角田道一の著書と司馬遼太郎	元山陽新聞社 小説家 高田雅之	19.12.12
27	意数地方の用水路 開発の歴史	就実大学教授 中野美穂子	20.1.13
28	通脚門下生 金光庵平と別府屋松	元山陽新聞社 松田俊彦・医師 木村丹	20.2.14
29	江戸時代 備中地域の新田開発	岡山大学教授 倉地亮吉	20.3.14
30	あの頃の意数 内印謙太郎氏の写真集を解説	当会役員	20.4.1
31	意数代官所襲撃 船倉 長通寺	長通寺住職 矢木亮司	20.5.8
32	見守り研究会 安養寺・行願院	安養寺住職 小畑敬典・行願院住職 林孝洋	20.5.9
33	瀬江藩主 藤本 戸川家	郷土史家 杉原尚示	20.6.12
34	大原一郎と沖藤辰身殿	元山陽新聞記者 小説家 高田雅之	20.7.1
35	あの頃の意数 内印謙太郎氏の写真集を拡大し解説 第2回	当会役員	20.9.11
36	意数を守った市長	元山陽新聞記者 吉沢利寿	20.10.9
37	現後百年 徳政騒動と鉄かじり	意数市教育委員会 吉原隆	20.11.6
38	トルストイからバイブルを贈られた日本青年	山陽学園大学 教授 太田健一	20.12.11
39	江戸時代 備中の国分りと意数	岡山県立記録資料館 定兼孝	21.1.8
40	今に残る 意数の古い道	元山陽新聞解説委員室室長 松田良吉	21.2.12
41	郷土史家列伝 赤山卯三郎	当会顧問 大森久雄	21.3.12
42	見守り研究会 善興院 園分寺 浅原隆徳	善興院住職 真志緒新・園分寺住職 飯間沙恵	21.4.9
43	寂庵 その生涯と業績	宝島寺住職 釈子恒定	21.5.14
44	意数の文人列伝	当会顧問 小野敬也	21.6.11
45	吉備真備	郷土史家 元高校教諭 中山善	21.7.9
46	吉備を彩る地蔵菩薩たち	片山山陽理理学部長 杉原浩	21.9.1
47	大槻家について	意数市歴史資料整備室 山本太郎	21.10.8
48	意数文化継承記念講演 意数の町並み 大正 昭和	意数者古蹟 関根忠彦	21.11.5
49	意数における民謡運動	意数民謡館館長 安井昭夫	21.12.1
50	神仏分離と意数	観音寺住職 村田隆輝	22.1.14
51	雷向における「天降回函」の思想	片山山陽理理学部長 杉原浩	22.2.4
52	旧意数の祭礼	岡山県科科大学非常勤講師 吉原隆	22.3.11
53	意数町史編集 あれこれ	当会顧問 大森久雄	22.4.8
54	良寛 その生き方	当会顧問 小野敬也	22.5.13
55	見守り研究会 熊野神社・五流尊霊院 藤戸寺		22.5.2
56	意数人物風土記	岡山近代史研究会会長 森元辰昭	22.6.1
57	映像でみる大原美術館の歴史	元NHK記者 巖波祐一	22.7.8
58	意数周辺の平野のなりたち	元意数自然史博物館館長 中田大海	22.9.9
59	有隣荘設計者 藤本寺主計	ノートルダム清心女子大学 教授 上田恭嗣	22.10.14
60	原道治 社会事業からみる人物と業績	山陽学園大学非常勤講師 阿部紀子	22.11.18
61	森田節庵の足跡	足高神社宮司 井上秀司	22.12.9
62	玉島の歴史	玉島観光文化振興会会長 虫明徳二	23.1.13
63	大原美術館前史 其米堂の工芸活動	意数芸術科学大学教授 鈴木まどか	23.2.1
64	意数の町並み保存と行政	元意数市助役 意数文化財保護協会会長 室山典典	23.3.1
65	映像でみる園分寺五重塔平成大修理	元NHK記者 巖波祐一	23.4.4
66	見守り研究会 真興寺の古蹟 石碑	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	23.4.26
67	郷土詩家 角田道一	当会顧問 大森久雄	23.5.12
68	高松性水攻めをめぐる備中南部の戦乱	郷土史家 堀和俊	23.6.9
69	絵図と写真で意数を見る	郷土史家 山本太郎	23.7.14
70	大岡崎前と福田新田新松談	郷土史家 宮守卓史	23.9.8
71	奇傑の地理学書 古川吉松軒	郷土史家 竹林栄一	23.10.13
72	城争遺産 龜島山下工場	郷土史家 巖波達典	23.11.17
73	川田藤江 資料とその人物	郷土史家 三宅昭三	23.12.8
74	意数の町並み保存	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	24.1.12
75	民謡と意数	岡山県民謡協会会長 金光秀	24.2.9
76	花房道清	意数市立図書館学芸員 渡邊隆男	24.3.8
77	映像で見る水島コンビナート	元NHK記者 巖波祐一	24.4.12
78	出版記念講演 いにしへの歌に込められた 備中児謡 名所和歌者 正・純	当会名誉会長 原圭一郎	24.5.1
79	水島成立以前の東高梁川河口地域の歴史	郷土史家 堀和俊	24.6.14
80	見守り研究会 舞舟村など		24.6.21
81	瀬江・豊洲地区の宗教の歩	郷土史家 杉原尚示	24.7.12
82	意数の鉄道	志備国際大学教授 小西伸彦	24.9.13
83	大原美術館の二十一世紀	大原美術館理事長 大原謙一郎	24.10.11
84	新様の出訴人代 源助とその家族と戦族	井原市教育委員会文化課研究員 西藤ゆきえ	24.11.8
85	映像で見る意数人物伝	元NHK記者 巖波祐一	24.12.13
86	岡山の橋	意数市立図書館学芸員 渡邊隆男	25.1.10
87	歴史を未来に繋ぐ	意数建築工房格村建築設計主宰 格村肇	25.2.14
88	備中の石造 狛犬	意数市埋蔵文化財センター学芸員 藤原好二	25.3.14
89	本田真先生の思い出	意数文化台元主事 船橋邦男	25.4.11
90	江戸時代における意数村の町並みと職業	意数市歴史資料整備室室長 山本太郎	25.5.9
91	見守り研究会 高松性水攻め及び足守町並み	当会役員 山根康	25.6.6
92	意数真意 義心之浅深二任せ	岡山地方史研究会 内池史樹	25.6.13
93	山田方谷とその師・弟子たち	山田方向に学ぶ会代表世話人 渡辺道夫	25.7.11
94	大原第三郎の労働理想主義	ノートルダム清心女子大学教授 上田恭嗣	25.9.12
95	高瀬川の歴史	岡山県立博物館館長 田村啓介	25.10.10
96	高梁川と小田川の過去・現在・未来	岡山河川事務所職員	25.11.14
97	備中神楽 よちよち	岡山県神社庁所属上房社 妹尾興治	25.12.12
98	幕末の意数村と玉泉寺	意数市歴史資料整備室室長 山本太郎	26.1.9
99	由加山 門前町の様相について	岡山県科科大学非常勤講師 吉原隆	26.2.13
100	新本 義民について	郷社市文化課主任 豊田健一	26.3.13
101	備中地方の民話	岡山人間学学名管理部長 立石康利	26.4.1
102	映像記録 美観地区界隈の祭礼	岡山県科科大学非常勤講師 吉原隆	26.5.8
103	見守り研究会 金銀秀禰師・歴史資料整備室・矢掛本陣石井家・福武家住宅	金銀氏・整備室職員・ボランティアガイド	26.6.5
104	岡田藩主の領内巡見と備民	歴史研究者 立石康徳	26.6.12
105	故・和仙庵一氏の経歴	(株)藤木工務店意数支店PM担当部長 豊木重二	26.7.1
106	備中意数学 100回 記念講演会「絵図・写真でみる意数の歴史」	備中意数学顧問 山本太郎・吉原隆	26.9.11
107	華住の仕事 健康・無駄・真面目そして威風凛々	意数ガラス 小谷眞三	26.10.9
108	見守り研究会 文化財保護とこれからの意数	岡山県科科大学教授 江暮朝人	26.11.13
109	水島地域の公害の歴史と再生に向けた取り組み	みずしま財団理事・研究員 齋藤敏史	26.12.11
110	真備の人物 荒木文十郎 他	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	27.1.8
111	越前国武野 荒木村重の真実	荒木村重研究者 竹本弘子	27.2.12
112	岡山のみちづくりの歴史	国土交通省道路事務所所長 渡邊達一	27.3.12
113	井原ゆかりの先人	先人顕彰会井原幹事長 片岡仁仁	27.4.9
114	備中の近代絵巻を中心に	意数市立美術館主幹 前田興	27.5.14
115	見守り研究会 井原市の史跡めぐり	先人顕彰会井原郷土史専門員 大島千鶴	27.5.29
116	溝辺誠太郎の建築を通して 意数の黒と白・白と赤	飯沼切設計代表取締役 西村清規	27.6.11
117	児童美術と五流尊霊院	意数市歴史資料整備室 大島千鶴	27.7.9
118	10周年記念シンポジウム 備中意数の漢字-三倉中洲と渋沢栄一-	主催 公民館福祉財団法人渋沢栄一記念財団	27.9.10
119	岡山散水と岡山	志備路文学館館長 溝藤三三	27.10.15
120	見守り研究会 意数教会・若竹の園 意数に残した西村伊作の建築文化	一級建築士 中村周二	27.11.12
121	林字一と最新の本志	歴史研究者 立石康徳	27.12.10
122	意数の名代官	歴史研究者 山本太郎	28.1.14
123	北条守義と井原の山城	岡山学院大学教授 尾崎聡	28.2.18
124	意数の水道について	元意数市議員 小谷清	28.3.10
125	モンテナルバの父 加賀屋秀忠	井原市教育委員会文化課主任学芸員 柳沢綾子	28.4.14
126	こまでわかった! 妻の古道具	郷社市埋蔵文化財学芸の館長 平井典子	28.5.12
127	見守り研究会 郷社市東の古道具及び史跡めぐり	郷社市文化課学芸員 村田香	28.5.26
128	児童虎次郎と意数	大原美術館主任学芸員 吉川あゆみ	28.6.9
129	幕末明治の備前・備中の名士たち-三島・野崎・大原-	二松学舎大学文学部教授 牧野悦子	28.7.14
130	横溝正史と岡山	横溝正史研究者 藤本善光	28.9.15
131	原道治没後50年「散えて天下の先とあらず 原 道治の人生」出版記念シンポジウム	コーディネーター 森田孝子	28.10.13
132	見守り研究会 意数中央病院内の見守り(建物・絵巻・兵装) 大原真意と意数中央病院	(有)LIR設計相談所 辻野純徳	28.11.10
133	善興院-の歴史	志備路文学館 奥富紀子・意数市立美術館 佐々木千恵	28.12.8
134	社会真経 大原家の人々	歴史研究者 山本太郎	29.1.12
135	岡山丹井先見!	岡山学芸館会長 青山隆	29.2.9
136	順文 比原 一二三の師承と南宗派	南宗弘道会 門田栄二・南宗家 二橋富士雄	29.3.9
137	良寛と子ども	児童文学者・現代詩人 川越文子	29.4.13
138	「中世荘園の世界II」東寺領新見荘の生成と展開	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 原田芳雄	29.5.11
139	見守り研究会「新見荘の歴史	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 原田芳雄	29.5.27
140	古蹟時代から古代の備中東部地域	岡山県科科大学教授 文野博士 龜田修一	29.6.8
141	岡山の謎・宇喜多道家、秀家と支えた重臣 朝石輝郎顕彰	岡山県史研究会館長 天野勝昭	29.7.13
142	備中の金満龍山 瀬江一収戻	志備路国際大学教授 産業考古学者 小西伸彦	29.9.14
143	妻と集福院	日本郷土玩具館 大岡弘幸	29.10.12
144	善興院内と備中大月山重玄寺	霊骨を語る会 大島千鶴	29.11.16
145	虚船大工	虚船大工顕彰会代表 三宅邦夫	29.12.14
146	意数村の蔵守	当会顧問 吉原隆	30.1.11
147	志備津彦神の黙示録	岡山城天守閣展示物専門員 出宮徳尚	30.2.8
148	山田方谷と明治維新	岡山県立博物館総務課・学芸課課長事務取扱 竹原伸之	30.3.3